6月5日 ろうごの日のつどい 出演者のプロフィール

山田 直毅／やまだ なおき（シャンソン＆ポップス歌手）

姫路市出身。6歳よりクラシックピアノを太田貞子、坂田弓子両氏に師事する。
シャンソンを千城恵氏に師事し僅か2年で2000年の『第16回日本アマチュアシャンソンコンクール全国大会』で最優秀歌唱賞を受賞。以後、シャンソン＆ポップス歌手として京阪神を中心に全国的にコンサート活動を行う。神戸パリ祭はじめ各種のシャンソンコンサートにも出演し、全国の様々なイベントでゲスト出演している。ステージのほか、神戸を中心にシャンソン教室の指導者として兵庫・京都・岡山・広島の各県で精力的に活動している。
また、親子3代で楽しめるファミリーコンサートやジャンルを超えて幅広く歌を楽しむ"歌声喫茶"の企画・開催や、『SHI・RA・SA・GI』『お城SUNバ!』、姫路国際交流フェスティバル・20周年記念ソング、福崎町立田原小学校創立100周年記念歌『田原っ子の歌』など、地域ソングの作曲など、音楽での地域活性化にも力を注いでいる。
2015年に姫路文化賞を受賞。CDアルバム：『愛のシンフォニー』『バラ色の人生』
【公式ホームページ】http://eforte.ikidane.com
（シャンソン山田で検索）

尾木 直樹／教育評論家・法政大学特任教授

滋賀県生まれ。早稲田大学卒業後、私立海城高校、東京都公立中学校教師として、22年間子どもを主役とした創造的な教育を展開、その後大学教員に転身して22年、合計44年間教壇に立つ。それらの成果は200冊を超える著書（監修含む）、DVD・ビデオソフト、映画類にまとめられている。
「キレる子現象専門家会議」（東京都）委員、「青少年と放送に関する専門家会合」（郵政省、NHK、民放連）委員、「いじめ防止学習プログラム」開発委員長（新潟県）、「放送分野における青少年とメディア・リテラシーに関する調査研究会」（郵政省）委員、「放送倫理機構（BPO）」（NHK、民放連）の「青少年と放送に関する委員会」副委員長、可児市「いじめ防止専門委員会」特別顧問、「大津市立中学校におけるいじめに関する第三者調査委員会」、「NON-VIOLENCE PROJECTJAPANアンバサダー」など歴任。平成23年度ゆうもあ大賞、第4回ペアレンティングアワード文化人部門（2011年度）、イクメン・オブ・ザ・イヤー2013 イクジイ部門などを受賞。2012年「第63回NHK紅白歌合戦」でゲスト審査員を務める。
2004年に法政大学キャリアデザイン学部教授に就任。2012年4月法政大学教職課程センター長・教授。定年退官後、現在は法政大学特任教授。主宰する臨床教育研究所「虹」では、所長として現場に密着した調査・研究に取り組んでいる。フジテレビ「ホンマでっか!?TV」、Eテレ「ウワサの保護者会」、フジテレビ「直撃LIVEグッディ!」等の多数の情報・バラエティ・教養番組やCMにも出演しており、「尾木ママ」の愛称で幼児からお年寄りにまで親しまれ、全国各地への講演活動にも精力的に取り組んでいる。
【公式ホームページ】http://www.ogimama.jp/
【公式ブログ「オギ♥ブロ」】http://ameblo.jp/oginaoki/

「ろうごの日のつどい」にキャップを持っていこう!!

30個以上ご持参の方（先着300名様）、粗品をお渡しします。

たった一個のペットボトルのキャップが"子ども"と"地球"を救う!!

あなたも活動に参加して頂けませんか！！

私たちは、平成24年9月から取組みを開始、本年3月現在、集めたキャップ個数は580万個（6,731人分のワクチン）を越えました。
世界中では、今なお5歳以下の子どもが1日15,000人、6秒に一人の幼い命が失われています。その内ウイルス感染等で死亡者が1日4,100人とのことです。多くの子ども達が私たちの支援を待っているのです。また、キャップの焼却は、CO_2（二酸化炭素）を発生させ、処分場で灰として地球を汚しています。
キャップを集めることで、世界中の子どもたちを救い、自然環境を守ることができるのです。合わせて、この取組みは、子ども、小学生、主婦等誰でも、また家庭や地域や会社等どこでもできます。
ちょっとの思いをこのペットボトルのキャップ集めに寄せて頂けませんか？
「何個か集まったんだけど、どうしたらよいの？」と思っておられる方、お近くの社会福祉法人の施設にお電話下さい。お近くの施設が分からない時は、下記にお電話下さい。

連絡先 一般社団法人 神戸市老人福祉施設連盟 事務局 神戸市中央区橘通3丁目4－1 神戸市立総合福祉センター内
電話 078-351－6402 FAX 078-351－6403 Mail jimukyoku@kobe－roushiren.jp